



産業廃棄物

リサイクル

もったいない精神で、いらないものを
価値あるものに変え環境を守ります。



もっと、くわしく
みてみよう!

職場見学可能です

静岡油化工業株式会社

所在地/静岡市駿河区広野1699-1 TEL.054-259-5175 https://shizuokayuka.co.jp
創業/1988年(昭和63年)3月 従業員数/24名(2025年10月現在)

私たちの仕事

食品を製造するときに出てくるいらないもの“産業廃棄物”を回収して、食用以外で再利用できるように加工をする仕事です。主に、車のエンジンオイルや、レストランで使った天ぷら油などの「廃油」と、とうふを作るときに“いらないもの”として出てくる「おから」を集めてリサイクルしています。「いらなくなったもの」を「価値のあるもの」に変え、地球の環境を守りながら、社会の役に立つ活動をしています。



▲本社

? リサイクルの仕組みはどうなっているの?

とうふを作るときに出る「おから」は、水分が多くて腐りやすいので、乾燥させ保存ができるようにして、トラックで運べる量にまとめて出荷します。

車のエンジンオイルなどの鉱物性廃油は、おからを乾燥させる機械の燃料に!



すべての事業が地球環境問題につながっています。



ここに注目!!

どんな仕事があるのかみてみよう!

工場作業



食品産業廃棄物のおからを受け入れて、調整しながら機械を動かして乾燥させ、製品の袋詰めをします。

営業



取引先の会社から要望を聞いたり、新しい提案をするなど、会社同士のパイプ役をつとめています。

運送

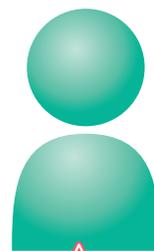


整備工場から出る車のエンジンオイルや、レストランから出る天ぷら油などの廃油を集めてきます。

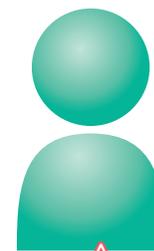
社員一同からのメッセージ

私たちの会社は、良いことも悪いこともありながら、35年間続いてきました。その中で学んだことは、何かを始めるには、しっかりとした準備と夢が必要だということ。みなさんには、失敗をおそれないで挑戦してほしいですが、事前に予想できることをたくさん考えて、その中で自分の夢にできるだけ近いものを選んでほしいのです。夢は、あきらめないための一番の原動力になります。

働く人の声



代表取締役
Tさん



工場製造部
統括部長 兼営業
Iさん

私たちは「いらないもの」から何か作り出せないかを考え、仕事にしています。自分たちが作ったものがさまざまなものに利用されて、社会の役に立っていること、それを継続することに、とてもやりがいを感じます。

捨てられるものを乾燥して、家畜の餌などの飼料にしたり、廃油を集めて燃料にするなど、廃棄物を再利用できるようにさまざまな工夫をしています。ごみを減らして環境に配慮した、とてもやりがいのある仕事です。